

第3回 加茂小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年8月30日（火）

午後7時～9時

場 所：加茂ふれあい会館

参加人数：17名



1 グループワーク

本日は、第2回目で検討した「ありたい姿」の実現にむけて、「どういう取組みをしていくべきか」、また「その主体は誰なのか」について意見交換を行った。

その後、「地域のありたい姿」を総称するもの、またその実現にむけた活動の方針などを表すものとして「キャッチフレーズ」を作成した。

《A班》土肥さん、森田さん、藤田さん、永田さん、森さん、上浦さん

【ありたい姿】

ありたい姿	取組み
・加茂っ子の笑顔がいっぱいあふれるまち	【参加しやすい自治会活動】 ・親睦バス旅行で3世代の交流を図る（地域）
・遺跡と自然 我らの宝にめぐまれた美しいまち ロマンのまち	・地域行事に参加（1人） ・会ったときに、地域の大切な事柄を教えてあげる（1人） ・声かけ運動&あいさつ運動の実施（1人）
・みんなが戻ってくるここちよい夢のあるまち	【ふるさとリバープロジェクト】 ・蛸を育て増やすプロジェクト（地域、市・他団体） ・朝・夕方で最明寺川堤防散歩ロードをつくる（市・他団体） ・桜にライティング、川にライティング（市・他団体） ・文化財資料館の改革・コミュニティビジネスへ（市・他団体） ・植木鉢をつくりガードレールに掛け、季節のいろいろな花を植える（地域） ・水車づくり（地域、市・他団体） ・加茂遺跡を含め紹介する標識をつくる（地域、市・他団体）
	【その他】 ・野菜の直売所（果物）をつくっておいしい野菜を買えるようにする ・盆踊り大会を地域全体のものにする（地域）

【決まったキャッチフレーズ】

「みんなの笑顔・いにしへのロマン」加茂の宝に恵まれたホテルとびかうふるさと



《B班》安藤さん、八木さん、多田さん、乗井さん、吉岡さん

【ありたい姿】

ありたい姿	取組み
<ul style="list-style-type: none"> ・桃の花に包まれながら世代を超えて元気に走り回るまち ・自然豊かで人情味あふれる皆がひとつになれるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい地域づくり ・最明寺川をきれいにする（一人、地域） ・公園・グラウンドの清掃（地域、市・他団体）
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお祭りでみんなが仲良し 伝統を大切にすまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・鴨神社の夏祭り・秋祭り（地域）
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ声かけ見守りで 安心して暮らせるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な街づくり（一人、地域） ・見守り・声掛け（一人、地域）
<ul style="list-style-type: none"> ・世代を通して活気ある スポーツが盛んなまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツが盛んなまちにする（一人、地域、市・他団体）

【決まったキャッチフレーズ】

桃の花に包まれながら 皆の笑顔があふれる加茂小地域



《C班》尾野上さん、小澤さん、後北さん、白崎さん、岡林さん、今井さん

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ	取組み
<ul style="list-style-type: none"> ・ホタルが自慢できる ・自慢できるいきものや特産品がある(いちじく・桃) 	ホタルやイチジク、桃などの自慢できるものがあるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・外来植物対策。日本古来の生物を守る(1人、地域) ・最明寺川の清掃(地域) ・地域に直売所を設置してはどうか(市・他団体)
<ul style="list-style-type: none"> ・元気な高齢者が好きな時間に集える ・飲食可能な集会場があるまち 	元気な高齢者が好きな時間に自由に集える飲食可能な場所があるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治会に飲食可能な集会所を設ける(市・他団体) ・元気な高齢者が自由に集まれる場所を設ける。喫茶店、飲食店(地域) ・地域の飲み会を増やす 役員候補掘り起し(一人、地域)
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も安心して、遊び・学習できる ・世代間で遊べる ・きれいな花があり、犬のフンのない、遊歩道がある 	子どもも大人も遊べる場所が多くあるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・犬フンのない遊歩道(1人、地域) ・公園を増やす(市・他団体) ・複数階段を設置して、子どもが遊べる最明寺川にする(市・他団体) ・サイクリング道、遊歩道をつくる(市・他団体)
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全を守る ・人間味のあるまち ・笑顔があふれるまち ・あいさつをするまち 	安全に過ごせる笑顔やあいさつのあふれる人間味のあるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・犬の散歩で訪れる人を見たら、必ずあいさつをする(1人) ・向こう三軒両隣を意識する(1人、地域)

【決まったキャッチフレーズ】

ホタル飛びかう最明寺川と 古代のロマンただよう桃源の里で
子どもも大人も 元気よく躍動している姿が見えるまち



2 各班の発表概要

A 班

- ・ 地域の資源である「遺跡」や、そのほかの地域にある「宝」という言葉を意識した。
- ・ みんなが地域にもどってくるような、居心地のよい地域にしたいという話になった。
- ・ 取組みでは、ホテルを増やすプロジェクトや、親睦バス旅行で3世代交流を図るといったアイデアが出た。



B 班

- ・ 班の女性が一生懸命考えてきてくれた言葉が「桃の花に包まれながら」で、美しいフレーズになっていると思う。
- ・ みんなが元気でありたいという思いをこめて、「世代を超えて元気に走り回る」まちということになった。



C 班

- ・ 地域の資源である最明寺川では、階段などを設置することで親しみやすい場所になってほしいという思いや、サイクリング道を整備することで楽しめる空間になってほしいと思っている。
- ・ ホテルやイチジクなどのように、自慢できるものを守り、作っていけるような地域でありたい。

